

令和6年4月30日

新潟市議会議長 様

会 派 名 翔 政 会  
議 員 名 佐 藤 正 人

令和5年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位 円)

	金 額	備 考
政務活動費	1,320,000	@120,000×11月

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	657,344	別紙のとおり
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	28,212	別紙のとおり
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	685,556	

3 残 額 634,444円



## 支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	支出項目	調査研究費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R5.12.22	新潟市議会農政議員連盟視察旅費	657,344	除く
		小計	657,344	
		合計	657,344	

# 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	/
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年10月15日 から 令和5年10月21日		
支出年月日	令和5年12月22日		
支 出 金 額	657,344 円		
支 出 先	(株)農協観光		
使 途 内 容	新潟市議会農政議員連盟視察旅費		
備 考	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; display: inline-block;"></div> 除く		
領収書貼付欄	(調査研究費)		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

# 領収証

Receipt

領収証No. 230911-0156-0010  
ReceiptNo

Received From  
佐藤正人 様

印紙  
提出  
可  
付  
き  
印  
紙  
に  
つ  
き  
可  
領  
収  
証  
に  
対  
し  
て

領収金額 The sum of ¥677,344 (JPY)

領収日 2023.12.22  
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 10月15日発 新潟市農政議連 欧州視察研修 旅行代金として  
In payment of

## 入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
■ 銀行振込 (Bank remittance)	¥677,344
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥677,344

※本領収証は、請求金額に対する総額の領収証が発行された時点で無効となります。

東京都千代田区大手町1-3-1

 **株式会社 農協観光**  
NORYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：新潟エリアセンター  
(Office)

# ご旅行代金請求明細書

佐藤正人 様

★Tour株式会社農協観光新潟エリアセンター

〒950-1101新潟市西区山田2310-15

TEL025-232-7778 FAX025-232-7775

担当: [REDACTED]

旅行先 ドイツ・オランダ  
 旅行期日  
 令和5年10月15日(日)~21日(土)  
 有料旅客 1名様  
 起点 新潟

分類	項目	単価	人員	金額	税区分	備考
1	航空券	118,000	1	118,000	不課税	
2	前泊代	10,100	1	10,100	標準10%	10/15分
3	往路交通費	13,120	1	13,120	標準10%	新潟駅→成田空港
4	復路交通費	13,700	1	13,700	標準10%	成田空港→新潟駅
5	列車2等	12,800	1	12,800	不課税	ケルン⇒アムステルダム
6	宿泊費	47,000	1	47,000	不課税	4泊分
7						
8						
9	添乗員経費	30,731	1	30,731	標準10%	航空券(燃油等含む)ほか
10	派遣添乗員費用	22,227	1	22,227	標準10%	
11	専用車	98,333	1	98,333	不課税	4日間分
12	ガイド通訳等	63,675	1	63,675	不課税	4日間分(現地ガイド、通訳、運転手)
13	視察手配料金・視察料金	46,667	1	46,667	不課税	6ヶ所分
14	企画手配・管理料	50,992	1	50,992	標準10%	10%
15	端数調整	-1,341	1	-1,341	標準10%	
16	燃油サーチャージ	56,800	1	56,800	不課税	
17	海外航空会社発券	3,620	1	3,620	不課税	
18	空港利用料	3,010	1	3,010	標準10%	
19	観光税	1,000	1	1,000	不課税	
20	現地空港税	15,710	1	15,710	不課税	
21	1名1室利用料金	38,000	1	38,000	不課税	
22	Wi-Fiレンタル	13,200	1	13,200	標準10%	
23						
24						
25						
	合計			677,344		

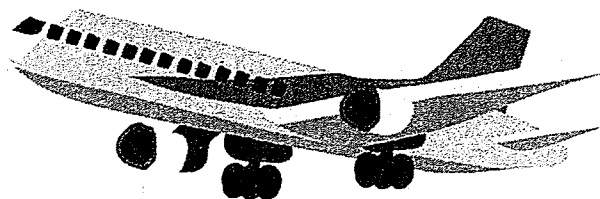
備考:

ご旅行代金請求総額

¥677,344

## 《行程表》 6日間コース(前泊有り)

日程	時間	交通手段	地区	行程	食事
10/15 (日)	14:27 発 16:22 着  17:00 頃	JR	新潟駅 上野駅 御徒町駅	新幹線で上野へ 上野から山手線で御徒町駅(1駅)へ 徒歩にてR&Bホテル上野広小路へ  【上野泊】	
10/16 (月)	7:15 7:40 着 8:00 発 8:44 着 11:10 発  18:25 着 19:30 発 21:00 着  22:00 頃	京成スカイライナー  OS052 便  OS219 便  専用車	上野 京成上野駅  成田空港  ウィーン  フランクフルト	ホテルロビー集合、添乗員合流 京成上野駅着 京成スカイライナー15号で成田空港へ 出国審査 オーストリア航空052便搭乗 (14時間15分) ウィーン到着、オーストリア航空219便 に乗継搭乗(1時間30分) フランクフルト到着、入国手続き 入国後、ホテルへ  【フランクフルト泊】	(朝) ビュッフェ (昼) 機内食 (夜) 機内食  (夜食) お弁当
10/17 (火)	8:00 8:30～ ～10:30 13:00～  15:00～ ～16:30  17:00 18:30 発  21:00	専用車	フランクフルト  ボン  ミュンヘン  ケルン	ホテルにて朝食後、市内へ 「クライスマルクトハレ市場」と食料品 店の視察研修後、ボンへ(約173km) ボンにて昼食後、ケルン郊外の視察研修 へ(約30km) オーガニック農家「ゲルトルーデンホフ 農場」視察研修。その後、ケルンへ(約 10km) ホテルチェックイン  【ケルン泊】	(朝) ビュッフェ (昼) レストラン (夜) レストラン



日程	時間	交通手段	地区	行程	食事
10/18 (水)	9:30 10:41 発  18:29 着 14:00～ ～14:30 16:00～ ～17:00  18:30  20:00	専用車 列車  専用車	ケルン  アムステルダム  スクラーヴェ ンデン  アムステルダム	ホテルにて朝食後に駅へ(約15分) ケルンからアムステルダムまで列車移動(214km、2時間48分) 昼食は列車内にて アムステルダム到着 農業資材店見学後、ハーグ郊外の視察研修へ(約80km) 施設園芸農家「クウェケリッジ・デ・ウ エストランドセ・アールバイ」視察研修 後、アムステルダムへ(約81km)  【アムステルダム泊】	(朝) ビュッフェ (昼) お弁当 (夜) レストラン
10/19 (木)	6:45 7:00 7:45～ ～9:00 10:00～ ～11:30 12:30～ 14:00～ ～15:30 17:00 18:30 発  21:00	専用車	アムステルダム  ホネラースタ イク ハーグ  アムステルダム	ホテルにてお弁当の朝食後、空港へ 空港立寄り後、視察研修へ(約25km) 「アールスメール花卉市場」視察研修 後、ハーグ郊外視察研修へ(約55km) 施設園芸兼テーマパーク「トマトワール ド」視察研修 ハーグにて昼食(CAFÉ LEOPOLD) 研究施設「ワールドホルティセンター」視察研修後、ホテルへ(約52km) ホテル着  【アムステルダム泊】	(朝) お弁当 (昼) レストラン (夜) レストラン
10/20 (金)	7:30 9:50 発  11:15 着  13:00 発	専用車 LX725  LX160	アムステルダム  チューリッヒ	ホテルにて朝食後、空港へ 出国審査後、スイスエアラインズ725便 搭乗(1時間25分) チューリッヒ到着、スイスエアラインズ 160便乗継搭乗(12時間45分) チューリッヒから成田へ  【機中泊】	(朝) ビュッフェ (昼) 機内食 (夜) 機内食
10/21 (土)	8:45 着 11:14 発 12:14 着 12:40 発  14:42 着	NEX16号  とき321号	成田空港  東京駅  新潟駅	成田到着、入国手続き 成田エクスプレスで東京駅へ 東京駅着、添乗員離団 新幹線で新潟駅へ  新潟到着、お疲れさまでした	(朝) × (昼) × (夜) ×



## 視察（出張）報告書

令和5年12月22日

新潟市議会議長 様

氏名 佐藤 正人

下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

視察議員	佐藤 幸雄、平松 洋一、佐藤 正人、山際 務、荒井 宏幸、美のよしゆき、高橋 哲也、保苅 浩、豊島 真、内宮 貞志、宇野 耕哉、野口 光晃
期 間	令和5年10月15日（日）～令和5年10月21日（土）
視 察 先	ドイツ、オランダ
視 察 用 務	新潟市議会農政議員連盟 欧州農業視察
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

# 新潟市議会農政議員連盟 欧州視察

## 【視察議員】

佐藤 幸雄（会長）、佐藤 正人、高橋 哲也、美のよしゆき、山際 務、保莉 浩、  
内宮 貞志、宇野 耕哉、野口 光晃（6日間）  
平松 洋一、荒井 宏幸、豊島 真（5日間）

## 【全体目的】

国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP）で世界的合意がなされている脱炭素（カーボンニュートラル）の取組み、様々な情勢により日本国内の物価高騰が叫ばれる中、「みどりの食料システム戦略」が提唱され、農業における生産力向上と持続性の両立を実現する目標が掲げられている。

これら喫緊の課題を検討するにあたり、小国でありながら世界第2位の農産物輸出額を誇るオランダ施設園芸農業や、地域とのかかわりを重視しながら脱炭素や、同業農家のリーダーシップをとるドイツのオーガニック農家の取組みについて知見を得ることで、本市農業の発展に向けた政策提言に役立てることを目的に視察を行った。

## 1. ドイツ クラインマルクトハレ市場

【視察日】 2023年10月17日（火） 8:30～10:30

【視察地】 クラインマルクトハレ市場（フランクフルト市）

【面会者】 フランクフルト商工会議所公認ガイド XXXXXXXXXX 氏

【視察目的】 クラインマルクトハレ市場の概要について

### 【概要】

(1) クラインマルクトハレ市場（通称：小さな市場）について

①設立：1897年

②建築様式：鉄骨2F

③建築面積：1,500㎡

④営業時間：8:00～18:00

⑤取扱品目：野菜・果物・パン・ソーセージ・種・コーヒー・レストラン

⑥立地：フランクフルト市は戦後の復興から現在までで急激な経済発展と人口増により地価が高騰し不動産価格が100㎡で1,000ユーロだったのが、現在2,500ユーロと約2.5倍の価格となっている。

フランクフルトは18㎞×19㎞の面積があり44の行政区に分かれている。

それぞれの自治体であったがフランクフルトが吸収して、現在の人口は73万人となっていて、ドイツで5番目の規模のまちとなっている。

フランクフルトはオフィス街となっていてライン・マイン経済圏と言われていて、昼間の人口は220万人と推計されていて常に朝、夕の通勤時間帯ではマイン川を渡らなければ会社に通勤できないことから慢性的な渋滞になっている。

また、ヨーロッパ大陸側で一番、高層ビル群が建っており、他国を含めてフランクフルトだけで、高層階の80メートルの高層階ビルを基準として、高層ビル、低層ビルと建築学上で区別をしている。

視察した現時点の80メートルを基準にした完成している高層ビルは33棟で、市の計画では26棟を建設するとの発表がされているがこれにより土地が買収され市内では穴ぼこだらけになっている。

市場に面するメイン川は、ライン川の支流で536キロメートル。信濃川より200キロメートル長い川となる。ドイツのバイエルン地方に水源を有していて、地理的に蛇行しながら流れている河川となっている。ドイツの場合、現在は活火山がないが昔の火山によって堆積された火山灰土と粘土質土の双方が混ざり合い、削られやすい火山灰土が流され今の河川の形状に至った。

フランクフルトのまちの由来は、フランク王国の浅瀬を意味する言葉で、西暦800年代、今から1200年前に、カール大帝が王国を作られメイン川の浅瀬を歩いて渡らなければならず、その浅瀬の場所を国内に知らしめる西暦794年に名称が名づけられたのが始まりと言われていた。

1848年にドイツ統一の際に、会議が開かれたパウルス教会や旧市庁舎があるレーマー広場から徒歩5分のところにクラインマルクトハレ市場がある。

⑦市場の概要：最初に訪れたのが、このクラインマルクトハレ市場。1日目の早朝8時30分から視察に伺った。

日本では開店閉店時間があり、労働基準法が徹底している。例えば9時から21時と営業時間があるが、日本はその営業時間の前後30分程度は、品出しや後片付けなどを行うが、ドイツ、とりわけフランクフルト市では就業規則が徹底していて、従業員は営業時間以内で労働をして定時内で出退勤をしているとのことで買い物をしたければ、閉店時間の30分前にはお店に行かないと購入ができない。聞くところによれば、残業などの雇用条件にはなく、そもそも日本でいうところのワークライフバランスを重視していて、仕事と自分のプライベートな時間にメリハリをつけて生活をしているとのこと。

1952年に露天商が集まり市場として誕生したのが由来で、戦後になってフランクフルト市がまちの市場として屋内で買い物ができるように整備をした。

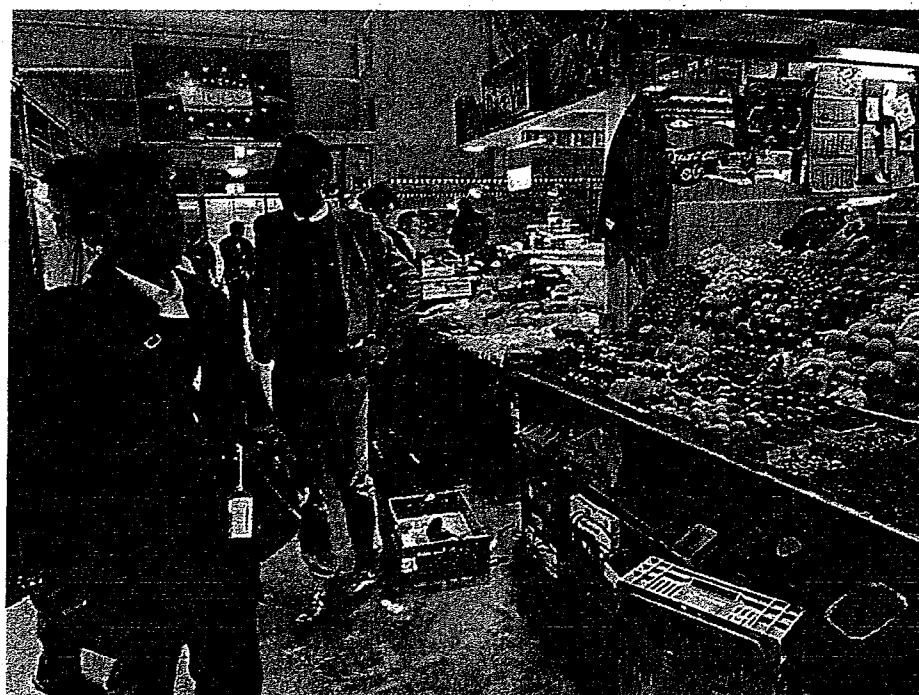
その市場の中に管理している事務所があるが、消費者からのニーズをもとに出店できる業者と交渉して、賃料や売り上げが見合うか出店者が判断し契約をしているとのこと。

視察日は、平日の早朝9時ころということもあり、お客さんは殆どいない状況だったが、土日になると店内でフランクフルトやハムなどを購入し、ワインバーで立ち飲みをする人が多くいるとのこと。

店内の商品は、ほとんどが有機栽培の野菜であり、果物、パン、ソーセージ、肉、種屋のほかにはカフェやワインバー、レストランなどの様々な商品が集まる市場になっていて、新潟市では「ピア万代」や「いっぺこーと」がそれに類似していると感じた。

顧客層は、以前、市庁舎があった当時は中心市街地で多くの市民が訪れ、露天ということもあり比較的安価で売買されていたそうだが、現在ではどちらかというとターゲットは高層ビル群の富裕層。また、ドイツ人の国民性で平日は近くの安価のスーパーで買い物を済ませ、週末は高くても美味しいものを食べたい人が多く、各店舗が自社の過去の販売データの統計を取り、

仕入れている。特に、ドイツ人の主食は米ではなくジャガイモで、国内に108種類の品種があるそうで料理によって使い分けしているとのこと。



## 2. ドイツ ゲルトルーデンホフ農場

【視察日】 2023年10月17日(火) 15:00~16:30

【視察地】 ケルン市郊外「ゲルトルーデンホフ農場」

【視察目的】 農産物輸出額世界第4位のドイツにおける大規模オーガニック農家について

【面会者】 ゲルトルーデンホフ農場オーナー

【概要】

(1) ケルン市の概要

- ・人口：107万3千人（21年12月末現在。ベルリン、ハンブルグ、ミュンヘンについて4番目）
- ・面積：405.16 km<sup>2</sup>
- ・地勢：ドイツの国土は、北ドイツ低地・中部山岳地帯・アルプス前方丘陵地帯の三つの地域に区分され、ケルン市含むノルドライン・ウェストファーレン州は、地政学上は中部・山岳地帯となる。  
ケルン市は、ドイツ・中西部にあつてライン川の河畔に位置しており、古代以来、陸上、水上交通の要衝である。近隣の都市としては、約25キロ南にボン、10キロ北にレーヴァークーゼン、35キロ北にデュッセルドルフが位置している。

(2) ドイツの農業

EUの主要農業大国で、農業生産額はフランス、スペインに次ぐEU第3位でEU全体の14%（2020年）を占めており、農産物輸出額は米国、オランダ、ブラジルに次ぐ世界第4位（2021年）。

主要農産物は、小麦・大麦等の穀物、甜菜、馬鈴薯、豚肉、生乳等。

(3) 大規模オーガニック農家「ゲルトルーデンホフ農場」について

- ・場所：ドイツ国ケルン市郊外（ケルン中心街から、車で30分ほど）
- ・経営者：XXXXXXXXXX氏（三代目家族経営の野菜・果物農場主）
- ・コンセプト：農業と気軽にふれあい、大人も子どもも楽しめるアミューズメント  
（ドイツ国内に同様の施設は多くなく、おそらく1州に1施設程度）  
⇒確固とした持続可能（SDGs）のコンセプトで経営
- ・従業員：約80名（ここから巣立って、故郷で開業・開店される方もいる）

(4) 設置の経緯

XXXXXXXXXX氏の祖父が60年前から構想し、スタートしていた「見せる農場」を、「家族で楽しめる体験型農場」として、進化させている。

(5) 施設概要

（周辺地域の農地含め）120haの農地で通年生産されている果物・野菜・花等を、1,200 m<sup>2</sup>の直売所販売をメインとした「ファーマーズマーケットエリア」、動物ふれあい広場などの「アドベンチャーエリア」、農場ツアー等の「農場エリア」の3つのエリアからなっている。

① ファーマーズマーケットエリア（入場無料）

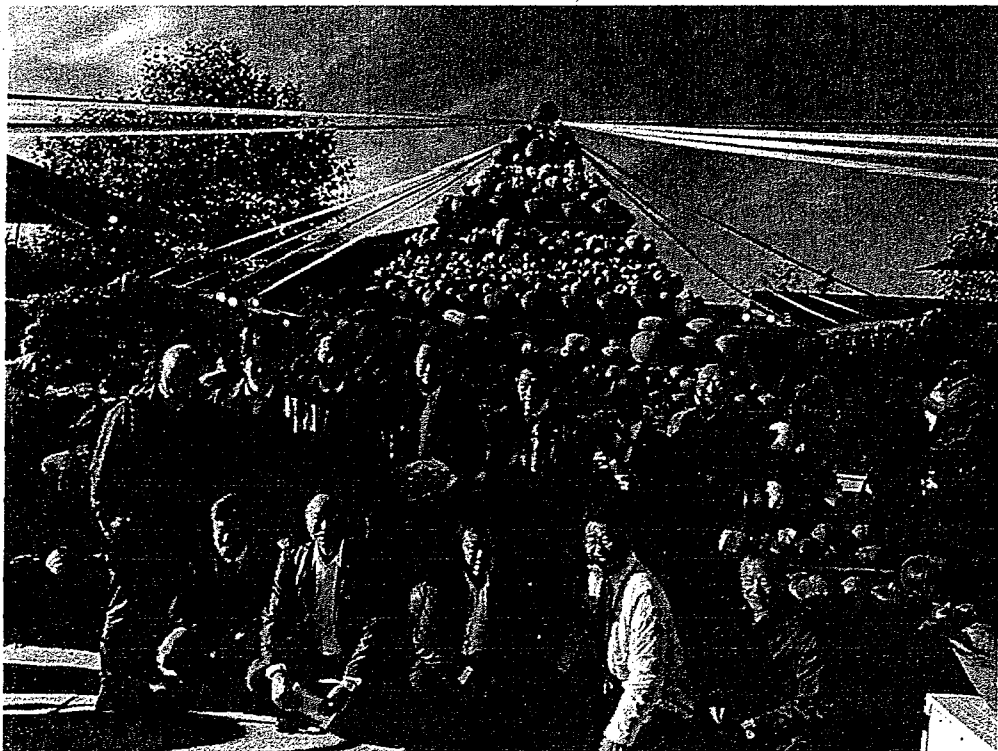
「野菜、果物、花の直売所」「自家製ファーマーズカフェ」

- ・店舗面積：1,200 m<sup>2</sup>に、年間50万人の集客
- ・40軒のパートナーファームにも出店頂いて商品納入（完全買取）  
→余剰品について、2次加工・3次加工対応
- ・出店農家は、販売だけではなく、情報交換・情報収集の場にもなっている。

- ② アドベンチャーエリア (有料: 7~9 ユーロ・当時のレートで約 1,100 円~1,500 円)  
「動物ふれあい広場」「アトラクション遊具」「期間限定マーケット」
- ・春は「いちご」パーク、秋は「パンプキンパーク」、冬は「クリスマスパーク」と、季節感を全面に押し出した店舗演出  
→10 万個以上のかぼちゃを装飾。かぼちゃの写真スポットを設置。
  - ・子供用・ハロウィーン仕様パンプキンランボリン、5,000 個のレゴブロック
  - ・ミニ動物園 (アルパカ、ヤギ、豚、牛、馬、ポニー、羊、ロバ、ウサギ他)
- ③ 農場エリア  
「果物や野菜栽培」「農場ツアー (体験) や学校・幼稚園・子供会等の農業教育」
- ・都会地では土と触合う機会が少ないため、教育農場として、小さな子どもや小学生に農産物や動物との触れ合いを通じて、自然環境教育も行なっている  
→ユネスコ他、多数の団体から農業賞を受賞
  - ・親子での体験は、情操教育上の問題とともに、治安対策にもなっている  
→子供に留守番をさせておかなくてすむ

(6) 今後の課題

- ・これからも有機栽培に特化 (食物が体内に吸収されていく違いにも触れたい)
- ・土 (土壌) についてもみせていきたい。
- ・さらなるCO<sub>2</sub> 排出量の抑制に取り組む。(交通手段: 鉄道、水素バス、パーク&ライド等、改善をすすめていく)



### 3. オランダ クウェケリッジ・デ・ウェストランドセ・アールバイ

【視察日】 2023年10月18日(水) 16:00~17:00

【視察地】 クウェケリッジ・デ・ウェストランドセ・アールバイ(イチゴ農園)

【視察目的】 イチゴの温室有機栽培について

【面会者】 ■■■■■氏と■■■■■氏

#### 【概要】

##### (1) クウェケリッジ・デ・ウェストランドセ・アールバイ について

このイチゴ農園では3,300㎡の温室栽培をしており、■■■■■氏と■■■■■氏(ご主人)の2人で経営をしている。オランダの他の園芸、農業会社が比較すると非常に小さい農園だが、独自のビジネスモデルを展開している。この農園ではイチゴの味にこだわっており、品種はエルサンタという品種で、古くから栽培されている品種である。

いろいろな品種を試してみたが、最終的にはこの品種がお客様にとっては一番気に入って頂いている味ようで、この品種になった。

収穫の約85%を自家販売、15%は輸出している。商品プロモーションと直接販売に注力している。

##### (2) 栽培について

ここでは2社の植物栽培社からイチゴの苗木を購入している。これらの会社は、生産量と風味収量のバランスがとれるような方法で苗を栽培している。苗は11月頃に梱包され、冷凍庫に入れられる。苗は通常8月にオンデマンドで配送され、冷凍状態で届く。ここで重要なことは解凍をゆっくり行うことで、解凍に失敗すると、出荷量に大きく影響する。

イチゴは約2万3000株あり、適度に解凍してから植え付け、9月中旬頃から収穫が始まり、秋の収穫は12月上旬~中旬頃まで続く。すべてのイチゴが収穫されると冬の休眠期、つまり寒い時期に入り、この間、換気窓が開いているため、古い葉は黄色に変わる。

2月になると古い葉が黄色くなるので、黄色くなった古い葉を切りとる。新しい葉は残り、再び収穫できる新しい茎を形成する必要がある。4月中旬頃から再び春の大量収穫が始まり、春には年間総生産量の2/3が収穫され、6月上旬まで続く。苗はコックピット(トレーのようなもの)に土を埋め、苗床を作っていく。このコックピットの高さも作業者の目線の高さに設定され、そこからイチゴが垂れてくるので、作業しやすく効率を重視している。

イチゴには特定の害虫が付くが、この農園では、さまざまな天敵退治用の害虫を導入することで生物学的に戦っている。天敵退治用の虫は紙袋に詰められたおがくずの中におり、それをイチゴの中に吊るしているが、それでも害虫や病気が発生する可能性もあり、残留物を残さない「グリーン」製品を散布することで対処している。

この農園では無農薬で栽培する努力をしているが、疫病が大きすぎて生物学的に対抗できない場合は、化学的に介入しなければならない。

その他にも、植え付けから収穫までは約6週間かかり、花が満開の頃にコッパート・バイオリジック社から購入したマルハナバチを使用し、受粉作業をしてもらっている。

マルハナバチとミツバチの違いは、マルハナバチは暗くても蜜を運んでくれるが、ミツバチはお天気が良くないと飛んでくれない。オランダは曇りの日も多いので、花が咲いても受粉しないと実にならないので、このマルハナバチの活躍は非常に重要である。

### (3) 経営について

こちらの農園のイチゴは半径 50 キロ以内の地域販売が 85%、DC ではなく店舗に直接配送しています。イチゴはオリジナルボックスに入っているため、どのお店でイチゴを買ってもこちらの農園のイチゴかわかるようにプロモーションしている。

また、価格は年間を通じて固定価格で小売店に販売している。(おそらくこの農園のみ固定価格) 他のイチゴ農園は全部市場価格に連動しているため、市場価格が上がったら値段を上げるし、安くなったら安くするが、こちらの農園では最終顧客者は最後に買ってくださいという信念のもと、消費者が喜ぶ事を第一に置いて一年を通じて固定した価格にする事を決めている。

小売店は当初、高めの値段に躊躇していたが、「週に 6 日新しいイチゴが到着するので廃棄の無駄が少なく、遠いところは週に 3 回配達します。」という事で説得した。小売業者にとっては、この入荷した野菜やフルーツが売れなくなってしまうことが一番心配なため、それを避けることができるような仕組みにしている。

そして、商品はこの農園の木箱に入り、その木箱で保存して、売り終わったらその木の箱を回収するので、小売業者も店にゴミが出ないというメリットもある。

もう一つ取り組んでいることは、裏にある野菜を特定の一件だけに売るエクスクルーシブな事(独占的な)をやっており、その店のイメージアップにも繋がり、その店も我々にロイヤリティを感じ、なるべく競合しないようにしている。

オランダではこのような野菜において、卸売価格を自分で調節したり、決めたりすると、補助金が下りにくいのですが、ここはそれでも自分で決める方を選んだので、補助金はもらっていない。一生懸命良いものを作って、高く売る努力をしている。

### (4) 環境について

この農園では全てオランダの植物素材を使用しており、エネルギー消費量が少ない生物学的防除と緑資源を可能な限り使用するよう、努めている。

また、ここでは

使用した排水(ドレン水)も浄化して再利用するので、下水道や側溝への排出はゼロ。

さらに、プラスチックをできるだけ使用しない植物原料やココナッツを使用しており、すべてのイチゴを収穫したら、布を敷いてその上にココナッツを植えた植物を置き、最後に布を取り除く。植物とココナッツは細断され、これらはこの農園から 5 キロ離れた別の農園に送られる。そこでは土壌改良剤として使用されるため、ここでの「廃棄物」は別の製品、製品に再利用され、循環的な事業運営が行われている。

商品を入れるための木箱も古くなったものは球根栽培社に提供し、再利用している。

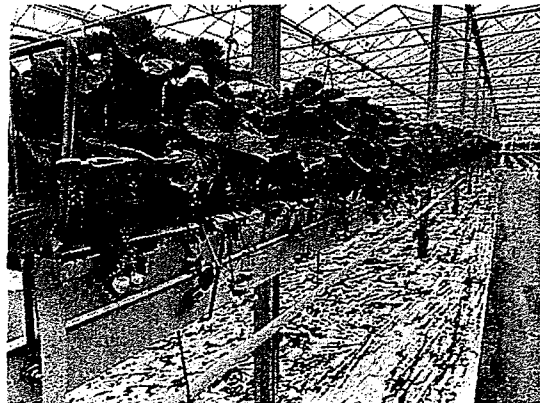
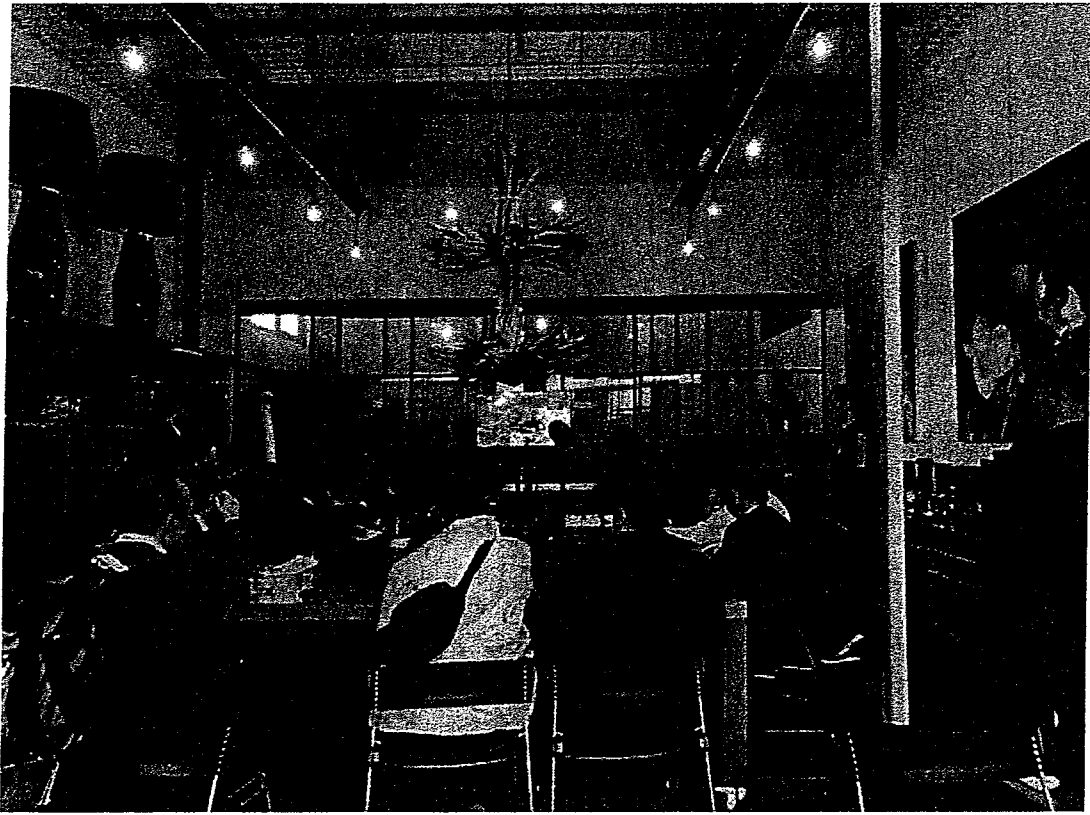
クラス 2 のイチゴ(商品にならないイチゴ)は、ジャムやシロップリキュレットなどの商品として加工している。

### (5) 今後の展望・課題等

上記のような「廃棄物」をこの農園の土壌改良として使えないかを今研究中とのこと。

また、浄化装置もまだ完璧ではないので、浄化装置を作っている会社と研究を進めていきたいとのこと。





#### 4. オランダ アールスメール花き市場

【視察日】 2023年10月19日(木) 7:45~9:00

【視察地】 オランダ アールスメール花き市場

【面会者】 アールスメール花き市場報道担当者 [REDACTED] 氏

【視察目的】 世界的な市場規模を持つ花き市場について

【概要】 オランダの首都アムステルダム郊外の北ホラント州・アールスメールに位置する世界最大規模の花き卸売市場。スキポール空港より車で20分の好立地で、集荷された生花の80%が欧州各国に空港から輸出されているという。

毎日2万種、4,400万本以上の取り扱い量を誇り、1日当たりの売り上げが1,800万ユーロ。台車が自動で移動するレールの全長は18kmある。

現在、競りはオンラインでできることから、現場で品質等の確認をすることはほとんどないと

いうことである。出荷段階における生産者による格付けに対する信用が高いことがうかがえる。

オランダにある4つの市場の一つであるが、その中でも世界最大の当市場を含めすべてが「ローヤルフローラホーランド」という花き園芸の競売協同組合の運営である。

花農家がこの市場を利用するには、全ての花を、フローラホーランドを通じて販売するという契約を交わす必要があるが、競り値はお任せではなく、生産者も組合を組織し、最低価格を決めている。それを下回る競売については、撤収するという生産組組合としての対応があるとのこと画期的な取り組みである。

日本の市場の在り方が変化してきているのと同様に、オランダ花市場においても、現在のように市場にいったん集められたものをオークションにかけ世界中に運ばれる、という方法が今後変わってしまうかもしれないという。

オランダの国土は海よりも海抜が低い低湿地帯で、土壌も川の土砂が堆積した砂地のため、農作物には適さない土地である。海岸線は北海に面しており、緯度は高いが山が少なく、大西洋からの温暖で安定した気候からチューリップ栽培をはじめ、花き等が発達している。



## 5. オランダ トマトワールド

【視察日】 2023年10月19日(木) 10:00~11:30

【視察地】 オランダ トマトワールド

【面会者】 ████████ 氏 (ワーカニンゲン農大卒)

【視察目的】

オランダの園芸技術を見学・体験できる施設で、生産者と種苗会社、大学、民間研究機関が連携し、農業関係者の視察受け入れから栽培技術の情報発信や新品種の開発、流通・販売に至るまで総合的な生産拠点施設となっていることから、本市において米以外の品種についての生産拡大の可能性について調査することを目的としている。

## 【概要】

- ・オランダの首都アムステルダムから 80 キロほど離れたウエストランド市の中心部に位置し、トマト栽培を世界に広めたいと 2007 年に施設園芸関連の農家が集まって創設された施設であり、1,500 m<sup>2</sup>の温室で 30 種類の品種が栽培されている。
- ・保険会社や銀行を含む 40 社のスポンサー補助金（1口 5,000 ユーロ）により運営されているが、栽培規模が小さく赤字経営とのことでイノベーション（新しい活用法）が必要とのことである。
- ・栽培温室では 4 種類の土壌が使用され、資材の一部であるロックウールは使用後にはレンガに再生されるほか、雨水の利用や排水の循環利用など SDGs の観点からも考えられている。
- ・温室内の病気については有機農薬（天敵）が重要とのことで、新たな病気については同業者で解決策を探しつつ、種苗会社が抵抗性のあるものを開発するという流れである。
- ・ICT を駆使したコンピュータシステムにより温室内の温度や湿度、光、二酸化炭素、培養液濃度などすべてを制御管理し最適な環境を作っている。
- ・ロシアのウクライナ侵攻により世界的にエネルギーコストが上昇していることから、さらなるガラス温室の可能性を模索中である。
- ・人口増加、食糧不足への懸念から 1 万 ha のガラス温室が必要と考えるが、1 ha のガラス温室は設置費に 250 万ユーロ、また栽培コストは 60 ユーロ/m<sup>2</sup>とのことである。
- ・オランダにおける温室栽培の生産額は 90 億ユーロで 85% が輸出であり、世界第 2 位の流通国となっている。
- ・野菜栽培農家の 1 件当たりの規模は花卉農家より大きく、最大で 108ha 栽培する農家もあるが、ソフトウェアで対応することにより大きな労力を要しない。
- ・トマトについては 1 m<sup>2</sup>あたり約 60 kg の収穫が可能である。

## 6. オランダ ワールドホルティセンター

【視察日】 2023 年 10 月 19 日（木） 14:00～15:30

【視察先】 オランダ ハーグ

ワールドホルティセンター (World Horti Center)

【面会者】 農業・食品・ライフサイエンス

オランダ 応用科学大学大使 (Ambassadeur)

氏

### 【視察目的】

国際的な施設園芸の技術革新を目指し、毎年園芸の専門家が延べ 25,000 人も訪れるこのセンターの設立目的・ビジョン、成果などを伺う。

### 【概要】

このセンターは民間の非営利企業が運営する、教育機関と屋内農業の大手企業が連携・協力する世界最高峰の施設園芸の研究教育施設。

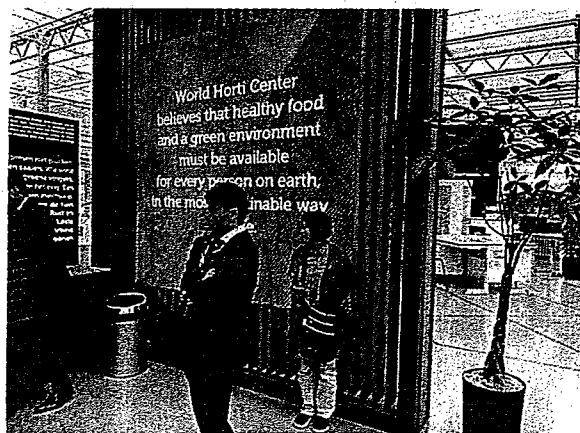
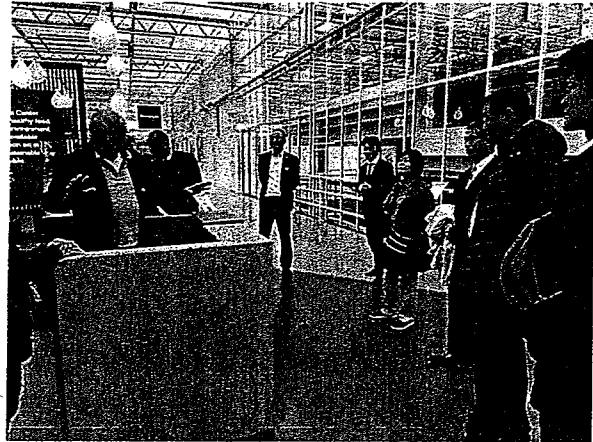
園芸部門における諸課題の解決策を提供することで、人々の健康と福祉に貢献することを目指している。

学生が手伝いながら企業の開発研究を進めたり、企業の専門家が教壇に立ち学生をサポートするという相互の連携で運営されている。

持続可能な食料供給と世界の緑化（緑豊かな生活環境）に貢献したい当事者たちとを結びつけ、国際社会に貢献するというビジョンで運営がなされている。

園芸におけるつながり、知識、革新を求めて 25,000 人の国際的な専門家が訪れると言う。ワールド ホルティ センターの近代的な研究施設では、気候、散水、光、作物保護、作物システム、肥料などの分野で研究が行われている。

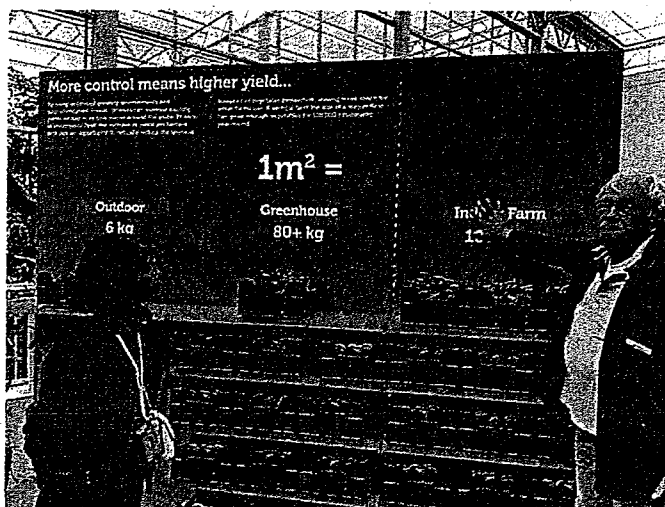
施設園芸においては世界トップレベルのオランダが、国内外にその技術、知見を伝播、イノベーションを起こし、世界的な人口増加による食料不足、気候変動による食料生産の不安定を最先端の施設園芸技術で解決へとつなげたいと言う。



センターの教育施設では、約 1,200 名の学生が農業全般について学び、農業技術はもとより農業経済や食品分野における幅広い知識を習得。ここは中等職業学校の位置づけで、その後の進路として関連企業への就職や進学でより深化した研究をめざすなど、将来に向けた基盤整備に大きな役割を果たしている。

学生たちが農業関連企業の研究に携わったり、企業の展示技術を身近に体験したり

することで、自らの進路選択に農業という道を選択しやすい雰囲気づくりができています。施設園芸は、きれい、もうかる、きつくない、かっこいい農業で、将来性のある職業としての位置づけがなされるようなセンターであった。



いわゆるガラスハウスでの作物栽培では、ICT 技術を駆使しながら室温調整、湿度や二酸化炭素濃度、培養液の濃度、光量・光色調整などを自動制御する技術は確立されているが、さらなる効率を追求すべく適正な量・濃度等の追求、気候変動に対応した技術開発へと研究材料に限りはない (greenhouse)。

また、インドアファーム (indoor farm) の研究も進めており、グリーンハウスを設置するスペースが無い都市部では、

ビルの中での野菜工場は将来不可欠になるとの認識から、異常気象でも安定した食料供給という観点からも将来性があると研究が進んでいる。

展示パネルの数字では、1㎡あたりの収穫量はoutdoor栽培で6Kg、greenhouse栽培では80 Kg、indoor farmでは100 Kgのトマトが採れるとあり、効率重視の追及姿勢が明確化している。

## 7. 所見

### 1. クラインマルクトハレ市場（ドイツ フランクフルト市）

1952年に露天商が集まり市場として誕生したのが始まりで、戦後になってフランクフルト市が屋内市場として整備された。天井屋根がガラス張りに成っていて、自然採光で明るく開放的な市場である。また店内の商品が殆どがオーガニックであり、野菜・果樹・花木・種苗・精肉・ハム・ソーセージ・魚類・等が販売されていて、日本でいうデパ地下の高級食材売り場のようでした。

### 2. ゲルトルーデンホフ農場（ドイツ ケルン市郊外）

ドイツで4番目の都市ケルン市人口107万人の近郊にあるゲルトルーデンホフ農場はオーガニック型の観光農園で、「家族で楽しめる体験型農場」として進化させている。

120haの農地で通年生産されている果物・野菜・花木・家畜の二次製品・ワイン等を、1,200㎡の直売所販売をメインとした「ファーマーズマーケットエリア」、動物ふれあい広場などの「アドベンチャーエリア」、農場ツアー等の「農場エリア」の3つのエリアからなっていて、家族連れが一日、十分に楽しめる施設で視察当日は、ウイークデーにもかかわらず車列が渋滞するほど混み合っていて、日本では考えられない事で、年間50万人の集客を誇っているそうです。40軒のパートナーファームにも出店し商品納入（完全買取）余剰品について、2次加工・3次加工対応し出店農家は、販売だけではなく、情報交換・情報収集の場にもなって、この農園でのコンセプトや手法・展開は、日本の観光農園や持続可能な農業施策において大変参考になると思いました。

### 3. クウェケリッジ・デ・ウェストランドセ・アールバイ イチゴ農園（オランダ）

非常にコンパクトに合理的まとまったイチゴハウス農園で親子4人と数人の社員で動いているそうです。イチゴの品種は日本では、甘さが第一ですが、オランダでは少し酸っぱめが好まれるそうです。自販機で買って食べたイチゴや、お土産に買ったイチゴジャムも少し酸っぱめでした。栽培管理は徹底的にICT化され、苗植え・摘葉・収穫作業は人の手で行い、受粉は、専用マルハナバチを使っている。販売価格は通年、固定価格で小売店に直接販売している。環境面でも、雨水を灌漑用水として利用しており、最新の浄化装置で浄化し循環させている。

苗床もココナツ繊維等を使用し、イチゴの運搬ケースも、専用ロゴ付きの専用木箱を使用し環境を配慮して出来るだけプラスチック製品を使わないようにしている。

様々面において、日本の園芸農業に参考に成ることが有りました。

#### 4. アールスメール花き市場（オランダ）

敷地面積 10 万㎡でサッカー場 250 個分と、とにかく広がった。

生産者が花を持ってきてからセリに出すまでの時間が約 2 時間ということを知り、仕分けの時間がとても早いなと思いました。現在、競りはオンラインでできることから、現場で品質等の確認をすることはほとんどないということである。スキポール空港より車で 20 分の好立地で、集荷された生花の 80% が欧州各国に空港から輸出されているという。毎日 2 万種、4,400 万本以上の取り扱い量を誇り、1 日当たりの売り上げが 1,800 万ユーロ。台車が自動で移動するレールの全長は 18 km ある。やはりこれらの花きも、オランダが誇る ICT で管理されたハウス園芸栽培が有るからこそ成せる事で、日本では余り参考に成らないのかな？ 将来的には、競りのオンライン化が参考に成るのかと思いました。

#### 5. トマトワールド（オランダ）

オランダの首都アムステルダムから 80 キロほど離れたウエストランド市の中心部に位置し、トマト栽培を世界に広めたいと 2007 年に施設園芸関連の農家が集まって創設された施設であり、1,500 ㎡の温室で 30 種類の品種が栽培研究されている。保険会社や銀行を含む 40 社のスポンサー補助金（1口 5,000 ユーロ）により運営されている。

本市においては、西蒲区のエンカレッジファーマーミング（株）が、平成 29 年（2017 年）西蒲区越前浜に 2 ヘクタール（約 6,000 坪）のミニトマト専用ハウス「H&B Garden」を竣工しました。オランダ式の栽培方法と施設を使い、環境制御を取り入れた事例あり当会も視察に行きましたので、参考に成ると思います。

#### 6. オランダ ワールドホルティセンター

ワールドホルティセンターでは民間の非営利企業が運営する、教育機関と屋内農業の大手企業が連携・協力する世界最高峰の施設園芸の研究教育施設。園芸部門における諸課題の解決策を提供することで、人々の健康と福祉に貢献することを目指している。

学生が手伝いながら企業の開発研究を進めたり、企業の専門家が教壇に立ち学生をサポートするという相互の連携で運営されている。

持続可能な食料供給と世界の緑化（緑豊かな生活環境）に貢献したい当事者とを結びつけ、国際社会に貢献するというビジョンで運営がなされている。

園芸におけるつながり、知識、革新を求めて 25,000 人の国際的な専門家が訪れると言う。ワールドホルティセンターの近代的な研究施設では、気候、散水、光、作物保護、作物システム、肥料などの分野で研究が行われている。

施設園芸においては世界トップレベルのオランダが、国内外にその技術、知見を伝播、イノベーションを起こし、世界的な人口増加による食料不足、気候変動による食料生産の不安定を最先端の施設園芸技術で解決へとつなげたいと言う。

センターの教育施設では、約 1,200 名の学生が農業全般について学び、農業技術はもとより農業経済や食品分野における幅広い知識を習得。ここは中等職業学校の位置づけで、その後の進路として関連企業への就職や進学でより深化した研究をめざすなど、将来に向けた基盤整備に大きな役割を果たしている。

学生たちが農業関連企業の研究に携わったり、企業の展示技術を身近に体験したりすることで、

自らの進路選択に農業という道を選択しやすい雰囲気づくりができています。施設園芸は、きれい、もうかる、きつくない、カッコいい農業で、将来性のある職業としての位置づけがなされるようなセンターであった。

いわゆるガラスハウスでの作物栽培では、ICT技術を駆使しながら室温調整、湿度や二酸化炭素濃度、培養液の濃度、光量・光色調整などを自動制御する技術は確立されているが、さらなる効率を追求すべく適正な量・濃度等の追求、気候変動に対応した技術開発へと研究材料に限りはない（greenhouse）。

また、インドアファーム（indoor farm）の研究も進めており、グリーンハウスを設置するスペースが無い都市部では、ビルの中での野菜工場は将来不可欠になるとの認識から、異常気象でも安定した食料供給という観点からも将来性があると研究が進んでいる。

展示パネルの数字では、1㎡あたりの収穫量はoutdoor栽培で6Kg、greenhouse栽培では80 Kg、indoor farmでは100 Kgのトマトが採れるとあり、効率重視の追及姿勢が明確化している。

## 支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	支出項目	資料購入費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R5.5.30	読売新聞購読料(5月)	3,290	第一紙目 新潟日報 3400×30/31=3290
2	R5.6.28	読売新聞購読料(6月)	3,400	第一紙目 新潟日報
3	R5.9.29	公明新聞購読料(9月)	1,887	第一紙目 新潟日報
4	R5.10.31	公明新聞購読料(10月)	1,887	第一紙目 新潟日報
5	R5.11.30	公明新聞購読料(11月)	1,887	第一紙目 新潟日報
6	R6.1.31	公明新聞購読料(1月)	1,887	第一紙目 新潟日報
7	R6.1.31	読売新聞購読料(1月)	3,400	第一紙目 新潟日報
8	R6.2.29	読売新聞購読料(2月)	3,400	第一紙目 新潟日報
9	R6.2.29	公明新聞購読料(2月)	1,887	第一紙目 新潟日報
10	R6.3.30	読売新聞購読料(3月)	3,400	第一紙目 新潟日報
11	R6.3.31	公明新聞購読料(3月)	1,887	第一紙目 新潟日報
		小計	28,212	
		合計	28,212	



## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年5月2日 から 令和5年5月31日		
支出年月日	令和5年5月30日		
支出金額	3,290 円		
支出先	読売センター新潟西		
使 途 内 容	読売新聞購読料(5月)		
備 考	第一紙目 新潟日報 3400×30/31=3290		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙



領収書

区域 XXXXXXXXXX 全戸

お問合せNo. XXXXXXXXXX

お名前

佐藤 正人様

R5年 5月分

銘	柄	部数	本体	消費税	合計
1					
2	読売新聞	1			3,400
3					
合計			3,400	円	

◇左記の通り領収しました

領収日 5年 5月 30日

8% 252円

\*軽減税率対象商品です。



読売センター新潟西

所長 一色 公貴

〒950-2053 新潟市西区寺尾前通3-2-11

TEL(025)201-2177 FAX(025)201-2133

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

2023年5月31日

2023年 5月

内野町 1393-5

お問合せNo. XXXXXXXXXX

佐藤 正人様

(8%対象 3,400 税 251)  
(10%対象 0 税 0)

銘柄名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
**3,400** 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます

株式会社 OZAKI & CO.  
新潟市西区内野山手2-14-15  
代表取締役 尾崎重樹  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T3110062607453


※重ならないように貼付してください。


# 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	2
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年6月1日 から 令和5年6月30日		
支出年月日	令和5年6月28日		
支 出 金 額	3,400 円		
支 出 先	読売センター新潟西		
使 途 内 容	読売新聞購読料(6月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

 領収書

区域  全戸 お問合せNo 

お名前 佐藤 正人様

R5年 6月分


1	2	3	銘	柄	部数	本体	消費税	合計
			読売新聞		1			3,400
合計								3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 5年6月28日  
8% 252円 \*軽減税率対象商品です。



読売センター新潟西  
所長 一色公貴  
〒950-2053 新潟市西区寺尾前通3-2-11  
TEL(025)201-2177 FAX(025)201-2133

領収印   
※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証 2023年6月30日 2023年 6月

内野町 1393-5

佐藤 正人様

お問合せNo. 

(8%対象 3,400 税 251)  
(10%対象 0 税 0)

取引名 (*注税減税対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
**3,400** 円

ご購読ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます

株式会社 OZAKI & CO.  
新潟市西区内野山手2-1-1  
代表取締役 尾崎 貴史  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T3110082001453

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年9月1日 から 令和5年9月30日		
支出年月日	令和5年9月29日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(9月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

## 領 収 書 貼 付 用 紙

### 新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2023年9月分 領収日 9月29日  

領収金額	¥1,887
------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

### その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)  
(8%対象 1,887)

販売店 名取 康一  
 住 所 上越市佐内町3-85  
 TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No. [REDACTED]

### 領 収 証

内野町 1393-5

佐藤 正人 様

2023年9月30日

2023年9月

お問合せNo. [REDACTED]

(8%対象 3,400 税 251)  
(10%対象 0 税 0)

品名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
**3,400** 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます

株式会社 OZAKI & CO.  
 新潟市西区内野山手2丁目4番1号  
 代表取締役 尾崎 貴史  
 Tel 025-262-2626  
 登録番号 T3110002402745

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	4
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年10月1日 から 令和5年10月31日		
支出年月日	令和5年10月31日		
支出金額	1,887 円		
支出先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(10月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

## 領 収 書 貼 付 用 紙

### 新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2023年10月分(10/01~10/31) 領収日 10月31日

領収金額	¥1,887
------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

### その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

(10%対象 0円 消費税 0円)  
(8%対象 1,887円 消費税 139円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 名取 康一  
 登録番号:T3810585078688  
 住 所 上越市佐内町3-85  
 TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No. XXXXXXXXXX

領 収 証 2023年10月31日

内野町 1393-5

2023年10月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

佐藤 正人 様

品名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備 考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額
3,400 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
11月13日(月)付は新聞休刊日になります

NIC内野  
株式会社 OZAKI&CO XXXXXXXXXX  
新潟市西区内野山手2-1147-5  
Tel 025-262-2626  
Fax 025-262-1690  
登録番号 T310002001453

※重ならないように貼付してください。



## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	5
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年11月1日 から 令和5年11月30日		
支出年月日	令和5年11月30日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(11月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 書 貼 付 用 紙

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2023年11月分(11/01~11/30)領収日 11月30日

領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

(10%対象 0円 消費税 0円)  
( 8%対象 1,887円 消費税 139円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 名取 康一  
登録番号:T3810585078688

住 所 上越市佐内町3-85  
TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No. [REDACTED]

領 収 証

内野町 1393-5

2023年11月分

2023年11月分

お問合せNo. [REDACTED]

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

佐藤 正人 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備 考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
3,400 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が  
含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
12月11日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI&CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T311000200143

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	6
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年1月1日 から 令和6年1月31日		
支出年月日	令和6年1月31日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(1月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

新聞購読料 領収証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。  
2024年1月分(1/01~1/31)

領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

(10%対象 0円 消費税 0円)  
(8%対象 1,887円 消費税 139円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 名取 康一  
登録番号:T3810585078688  
住所 上越市佐内町3-85  
TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No.

領収証

2024年1月31日 2024年1月分

内野町 1393-5

お問合せNo.

佐藤 正人 様

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
3,400 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
2月13日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI&CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T3110002001453

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	7
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年1月1日 から 令和6年1月31日		
支出年月日	令和6年1月31日		
支出金額	3,400 円		
支出先	読売センター新潟西		
使 途 内 容	読売新聞購読料(1月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙



領収書

区域 [REDACTED] 全戸 [REDACTED] お問合せNo [REDACTED]  
登録番号 T7110001034707

お名前 佐藤 正人 様  
内野町1393-5

TEL025-262-2450

06年 1月分

銘	柄	部数	金額	心左記の通り領収しました
1	読売新聞 *	1	3,400	5
2				
3				
合計			3,400円	領収日 6年 / 月 / 日

※軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)  
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

N.P 家庭版



読売センター新潟西  
所長 一色 公貴  
〒950-2053 新潟市西区寺尾前通3-2-11  
TEL(025)201-2177 FAX(025)201-2133

領収印

領収証

内野町 1393-5

2024年1月31日 2024年1月分

お問合せNo. [REDACTED]

佐藤 正人 様

(8%対象 3,400 税 251)  
(10%対象 0 税 0)

銘柄名(※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
3,400 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が  
含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
2月13日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI&CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T311000200145

※重ならないように貼付してください。


## 支 出 伝 票



会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	8
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年2月1日 から 令和6年2月29日		
支出年月日	令和6年2月29日		
支出金額	3,400 円		
支 出 先	読売センター新潟西		
使 途 内 容	読売新聞購読料(2月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

 領収書

区域  全戸  お問合せNo   
登録番号 17110001034707

お名前 佐藤 正人 様  
内野町1393-5

TEL025-262-2450

06年 2月分

品名	部数	金額	備考
1 読売新聞 *	1	3,400	◇左記の通り領収しました
2			4
3			
合計		3,400円	

※軽減税率 10.0%対象 0円消費税 0円  
8.0%対象 3,400円消費税 252円

領収日 6年2月29日

NP 家庭版



読売センター新潟西  
所長 一色 公貴  
〒950-2053 新潟市西区寺尾前通3-2-11  
TEL(025)201-2177 FAX(025)201-2133

領収印 

領収証 2024年2月28日  
内野町 1393-5

2024年2月分

お問合せNo. 

佐藤 正人 様

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

品名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	3,400	

合計金額  
3,400円

ご精読ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
3月18日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI & CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T3110002007453

※重ならないように貼付してください。



# 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	9
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年2月1日 から 令和6年2月29日		
支出年月日	令和6年2月29日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(2月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

### 領収書貼付用紙

#### 新聞購読料 領収証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2024 年 2 月分(2/01~2/29) 領収日 2 月 29 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

#### その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

(10%対象 0円 消費税 0円)  
(8%対象 1,887円 消費税 139円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 名取 康一  
登録番号:T3810585078688  
住所 上越市佐内町3-85  
TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No. [Redacted]

領収証 2024年2月28日

内野町 1393-5

佐藤 正人 様

品名(軽減税率対象)	部数	金額
*新潟日報朝刊	1	3,400

2024年 2月分

お問合せNo. [Redacted]

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

合計金額	3,400 円
------	---------

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が  
含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます。  
3月18日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI & CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T311000200745%

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	10
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年3月1日 から 令和6年3月31日		
支出年月日	令和6年3月30日		
支 出 金 額	3,400 円		
支 出 先	読売センター新潟西		
使 途 内 容	読売新聞購読料(3月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

 領収書

区域  全戸  お問合せNo.   
登録番号 T7110001034707

お名前 佐藤 正人 様  
内野町1393-5

Tel.025-262-2450

06年 3月分

銘	柄	部数	金額	備考
1	読売新聞 *	1	3,400	3
2				
3				
合計			3,400円	

◇左記の通り領収しました

※軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)  
8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 6年3月30日

NP 家庭版



読売センター新潟西  
所長 一色 公貴

〒950-2053 新潟市西区寺尾前通3-2-11  
TEL(025)201-2177 FAX(025)201-2133

領収印 

領収証

内野町 1393-5

2024年3月31日

2024年3月分

お問合せNo. 

佐藤 正人 様

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	4,000	

合計金額  
4,000円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます。  
4月15日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI&CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T3110002001453

※重ならないように貼付してください。

## 支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	//
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年3月1日 から 令和6年3月31日		
支出年月日	令和6年3月31日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	名取康一		
使 途 内 容	公明新聞購読料(3月)		
備 考	第一紙目 新潟日報		
領収書貼付欄		(資料購入費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

### 領収書貼付用紙

#### 新聞購読料 領収証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2024年3月分(3/01~3/31) 領収日 3月21日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

#### その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

(10%対象 0円 消費税 0円)  
(8%対象 1,887円 消費税 139円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 名取 康一  
登録番号:T3810585078688  
住所 上越市佐内町3-85  
TEL 025-520-8995 FAX 025-520-8996

お申込No. [REDACTED]

#### 領収証

内野町 1393-5

2024年3月31日

2024年3月分

お問合せNo. [REDACTED]

佐藤 正人 様

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*新潟日報朝刊	1	4,000	

合計金額

4,000 円

ご購入ありがとうございます。  
上記の金額領収致しました。  
領収金額には消費税が含まれています。

日頃は各種新聞をご愛読いただき  
誠にありがとうございます  
4月15日(月)付は新聞休刊日になります

株式会社 OZAKI&CO.  
新潟市西区内野山手2-14-5  
代表取締役 尾崎宣文  
Tel 025-262-2626  
登録番号 T311000200145

※重ならないように貼付してください。